

キャリアアッププログラム2020（2学期）講座シラバス

【エントリー科目】

科目名	初級 法人税	
	法人税と会社経営の関係を理解しよう	
受講対象者	会社経営に必要なとなる法人税の知識を理解しておきたい会社経営者の方、法人税の計算のしくみを習得して会社業務に役立てたいと考える総務・経理の方、社会人又は企業人の常識として法人税と会社経営の関係を理解しておきたい方等のための講座です。	
講座概要	会社の決算をもとに法人税を計算する過程を学んでゆきます。その過程の中で交際費・役員給与・寄附金などについての法人税固有の考え方を学んでゆきます。これらを理解することで法人税の大枠のしくみが理解できるようになります。これに加えて新聞記事に取り上げられるような国際課税の話も解説いたしますので、教養の幅が広がります。	
到達目標	会社経営者の方については節税につながる基本的考え方の理解、総務・経理の方については日常業務で注意すべき点の理解、社会人又は企業人として知っておくべき法人税の基礎知識の理解が目標です。	
授業計画 および開講日	第1回	会社を巡る税金にはどんなものがあるでしょうか
	第2回	会社決算からいかに法人税を計算するのでしょうか
	第3回	法人税における交際費や寄附金とは
	第4回	法人税における役員給与とは
	第5回	法人税の節税につながるヒントとは
	第6回	国際課税について学ぼう
授業の形式	講師による講義（質疑応答含む）とディスカッション	
授業の進め方	オリジナルのレジュメ（講義資料）を配付します。	
教材などの追加負担	教材の追加負担はありません。	
受講者へのメッセージ	国税局に勤務していました。豊富な税務調査経験を有しています（国際課税についても同様です）。授業の合間に適宜体験談を交えることで、受講者の方に理解を深めていただけるものと考えております。	
講師紹介	<p>福田 正太郎（ふくだ しょうたろう） 経営学科 准教授</p> <p>広島市出身。立命館大学産業社会学部卒業後、国税専門官13期生として広島国税局に32年間勤務。退職後は、広島市内の税理士法人に税理士として勤務していたが、2020年より広島経済大学の准教授に就任し、経営学部で簿記や管理会計を担当している。また、大学院では税理士資格の取得を目指す学生に税法の指導も行っている。</p>	